

社富歯発第273号
令和5年10月20日

一般社団法人 富山県歯科衛生士会
会 長 山 田 尚 代 様

一般社団法人 富山県歯科医師会
会 長 山 崎 安 仁

令和5年度「在宅歯科医療研修会」の開催について

謹啓 初秋の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本年も、公立能登総合病院 歯科口腔外科部長 長谷 剛志 先生をお招きし、標記の研修会を、別紙のとおりご講演いただくこととなりました。

なお、本研修会はハイブリッド形式（オンライン受講と会場受講の選択可）とさせていただきます。ご多用中とは存じますが、多数ご受講賜りますようお願い申し上げます。

また、受講申込みは、下記の申込みWEBフォームからご入力いただくか、難しい場合は、別紙の受講申込書にてお申込みくださいますようお願い致します。

記

日 程 【第1回（前編）】令和5年11月 2日（木）19：30～21：00
【第2回（後編）】令和5年11月14日（火）19：30～21：00

テーマ 複雑化する高齢者の病態と服薬の問題について
～ 在宅歯科医療の現場から ～

講 師 公立能登総合病院 歯科口腔外科 部長
金沢大学大学院医薬保健学総合研究科外科系医学領域
顎顔面口腔外科学分野 非常勤講師 長谷 剛志 先生

申込方法

なるべくWEBフォーム経由でお申込みいただけると幸いです。

<https://sgfm.jp/f/r5tda273>

【申込み締切】 第1回 令和5年10月23日（月）まで
第2回 令和5年11月 4日（土）まで



この研修会は、「在宅療養支援歯科診療所1及び2」施設基準研修会となります。

※ 会場受講の際は、日歯生涯研修ICカードを必ずご持参ください。（事後登録はできません）

※ 第1回、第2回どちらか片方の受講でも構いません。

令和5年度「在宅歯科医療研修会」実施要領

1. 目 的

県内全体に在宅医療を普及するため、関係機関間の緊密な連携を図るための市町村を中心とした調整機能を強化するとともに、誰もが安心して在宅生活を継続できるよう、医療必要度が高い者（急変時やがん患者の疼痛時等）等にも対応できる連携体制を構築することが必要である。

その一環として在宅歯科医療の推進を図るため、要介護者等の歯科医療ニーズ、治療難度やリスクに応じた対応が可能となる歯科医師や歯科衛生士の育成研修や歯科以外の保健医療福祉関係者の歯科保健医療に関する理解を深めるための研修を実施する。

2. 日 程

【第1回(前編)】令和5年11月 2日(木) 19:30～21:00

【第2回(後編)】令和5年11月14日(火) 19:30～21:00

3. テ ー マ 複雑化する高齢者の病態と服薬の問題について ～ 在宅歯科医療の現場から ～

4. 講 師 公立能登総合病院 歯科口腔外科 部長 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科外科系医学領域 顎顔面口腔外科学分野 非常勤講師 ^{はせ}長谷 ^{たかし}剛志 先生

5. 受講形式 ①オンライン受講 ②会場受講 富山県歯科医師会館（富山市五福字五味原2741-2）

6. 対 象 者 歯科医師、歯科衛生士、歯科医療関係者等

①オンライン受講を視聴の方へ

・以下のWEBサイトにアクセスしてください。（Zoom等のWEB会議アプリは用いません。）

視聴 URL

<https://happyfes.tda8020.com/zaitaku>

パスワード：8020

※ PCだけでなく、スマホ、タブレットからも視聴できます。



②会場受講の方へ

・研修会受講は、ご自身の健康状態と所属医療機関等の状況を踏まえて判断をしてください。

※新型コロナウイルスの感染状況や天候等によっては、内容に変更が生じる場合があります。

講演要旨

抄 録

平均寿命の延伸とともに、歯科でも複数の疾患を合併した高齢患者を診療する機会が増えている。生理的老化に加え、動脈硬化、高血圧、高脂血症、糖尿病、骨粗鬆症に代表される老化関連疾患が進行し、やがて、脳血管疾患や心疾患、呼吸器関連疾患など様々な病気が発症すると、その治療として多剤併用を余儀なくされ、歯科治療の遂行に影響を及ぼすケースも少なくない。さらに、認知症を併存することによって多様な行動変容がみられ、十分な歯科医療体制を提供することができなくなる状況も想定される。したがって、高齢患者の背景疾患や使用薬剤が複雑化するにつれ、われわれ歯科医療従事者は、老年期における患者の心身特性について正しく学び、病態への理解を深め、使用されている薬剤に関する知識の習得と歯科的対応の在り方を考える時代に来ていると言える。

一方、病気や薬剤の影響から、高齢者の口腔内には、歯科単独疾患としての「う蝕」や「歯周病」以外に様々な変化が起こることが推測される。歯科医師は、補綴完結型の「治す」歯科医療はもとより、今後さらに増える高齢者の器質的口腔変化と摂食嚥下機能を含む口腔機能にも関心を持つべきである。昨今、在宅医療を推進する地域包括ケアシステムにおいて、口腔の役割を幅広く「ケア」できる多職種連携の構築が期待されている。その中で、歯科医師はコントロールタワーとして他職種に口腔医療の在り方を示す責務がある。どの職種よりも幅広い見識と柔軟な対応をもって生活の場である在宅医療の現場において、歯科医療を実践しよう。

そこで、今回の研修会（2回シリーズ）では、在宅療養中の高齢患者によくみられる服薬と口腔有害事象の関係ならびに歯科治療・口腔ケア時の注意点・リスクマネジメントについて、参加される皆様と一緒に考えたいと思う。

講師略歴

長 谷 剛 志（はせ たかし）

所属：

公立能登総合病院 歯科口腔外科 部長
金沢大学大学院医薬保健学総合研究科外科系医学領域
顎顔面口腔外科学分野 非常勤講師

学歴・職歴：

2001年：北海道医療大学 歯学部 卒業
2006年：金沢大学大学院 医学系研究科 修了 医学博士
2009年：公立能登総合病院 歯科口腔外科 医長
2015年：同 部長



その他役職：

- ・金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 外科系医学領域顎顔面口腔外科学分野 非常勤講師
- ・琉球大学大学院医学研究科 顎顔面口腔機能再建学講座 非常勤講師
- ・「食力の会」代表
- ・市立輪島病院 歯科口腔外科 非常勤医師
- ・石川県立田鶴浜高校 衛生看護科 非常勤講師

【FAX お申込み用 076-442-4013】

令和5年度「在宅歯科医療研修会」受講申込書

※なるべくWEBフォーム経由でお申込みいただけると幸いです。

<https://sgfm.jp/f/r5tda273>



日 程 【第1回（前編）】令和5年11月 2日（木）19：30～21：00

【第2回（後編）】令和5年11月14日（火）19：30～21：00

テーマ 複雑化する高齢者の病態と服薬の問題について
～ 在宅歯科医療の現場から ～

講 師 公立能登総合病院 歯科口腔外科 部長 長谷 剛志 先生

<以下の項目をご記入ください>

医療機関名 :

会 員 氏 名 :

ご 連 絡 先 : 電話番号

職 種	ふりがな 受講者氏名	受 講 回	受 講 形 式 第1回と第2回の受講形式は合わせてください。	メールアドレス ※オンライン配信の場合
		第 1 回	オンライン受講	
		第 2 回	会場受講	
		第 1 回	オンライン受講	
		第 2 回	会場受講	

受講回、受講形式は申込みをされる箇所にお付けください

■オンライン受講にあたり、視聴方法等について、個別に本会事務局よりご連絡する場合がありますので、**必ずご連絡先（メールアドレス）の記入をお願いします。**

■第1回と第2回の両方、及びどちらかでも受講可能です。

<お申込み先> 〒930-0887 富山市五福字五味原2741-2

一般社団法人 富山県歯科医師会

【TEL】076-432-4466

【FAX】076-442-4013

【E-mail】post@tda8020.com

【申込み締切】第1回 令和5年10月23日（月）まで

第2回 令和5年11月 4日（土）まで